

23：再生可能エネルギーー 銚子で洋上風力発電を学ぼう

プログラムの内容

- ▶ 風力発電（特に切り札とも言われる洋上風力発電）とはどういうものかを理解する
- ▶ 漁業のまち銚子市と洋上風力発電とのかかわりを学ぶ
- ▶ 海の上から銚子沖洋上風力発電所を近くで見学することができる船上視察もあります（1艘39名まで）
- ▶ 地球の丸く見える丘展望台にて銚子ジオパークの見どころ、内容についてジオパークガイドから説明（30分）を聞き、内容理解をする

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット】】

- ▶ **ゴール7（ターゲット7.2）**：2030年までに世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる
- ▶ **ゴール13（ターゲット13.2）**：気候変動対策を国別の政策、戦略及び計画に盛り込む
- ▶ **ゴール14**：持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



事前学習

- ▶ 事前学習シート利用して洋上風力発電の仕組みを調べてみよう。
- ▶ 陸上と洋上の風力発電の違いを調べてみよう。
- ▶ 地図を見て銚子市の場所を確認してみよう。

プログラムのポイント！



現地学習

- ▶ 銚子の地形を見て、風を体感して、なぜ銚子が風力発電に適しているのか学ぶ
 - ▶ 漁業と洋上風力発電の関わりを学ぶ
 - ▶ 実際に洋上風力発電施設を間近に見て環境とのかかわりを肌で感じる
 - ▶ 「大地」「生き物」「人の営み」という点から銚子ジオパークのガイドが分かりやすく説明します
- 館内見学＋講話（90分） 船上視察60分（オプション）
＋移動準備30分

事後学習

- ▶ 実際に風車を見て洋上風力発電の良いところや思った事を事後学習シートに纏める。
- ▶ 再生可能エネルギーの割合拡大のために他にどんな方法があるのか考えてみよう
- ▶ 導入にあたって重要な地域の工夫・合意など話し合ってみよう。
- ▶ 再生可能エネルギーと気候変動の関係を考えてみよう

2050年カーボンニュートラルに向けて、再生可能エネルギーが注目されています。再生可能エネルギー主力電源化に向けた切り札と言われている洋上風力発電について学び、日本のエネルギー問題などについて考えるきっかけとすることができます。

受入人数	1～39名 (最大78名) 2回転
受入可能時期（休業日）	通年
受入可能時間	8:30～17:00
体験時間	180分

対象	小学生・中学生・高校生・大学生
1人 当たり料金	3,000円～（39名想定） 内容に応じて見積もりいたします
備考 (雨天対応等)	荒天時は出船出来ない為、動画での疑似体験になります。 受入人数79名以上要相談

▶ 問い合わせ

名称：銚子協同事業オフショアウインドサービス株式会社

住所：銚子市三軒町19-4

担当：田口真也（タグチシヤ）

TEL：090-4388-7118

営業時間：8:30～17:00

休館日：土曜、日曜、祝日も対応します（年末年始を除く）